

別表2

4. 材料エネルギー基礎プログラム(10単位)

(1) プログラムの目的

本プログラムでは、全世界で対応が急がれるエネルギー問題を素材・材料の視点から理解し、その知識を自分の専門分野でも生かせる人材を育成することを目的とする。本プログラムでは、全ての履修者が共通で身につけるべき資質能力を育成するため、コア科目として「材料エネルギー概論Ⅰ(2単位)」と「材料エネルギー概論Ⅱ(2単位)」の必修科目(合計4単位)を開講する。コア科目では、材料分野の知識の習得と共に、社会における実装事例エネルギー問題に関連する基礎知識を習得する。また、コア科目に加えて、多様な事例を学修し、視野を広げるため、選択科目(合計6単位以上)の学修を課す。

(2) プログラムの学修到達目標

- ① 素材・材料分野におけるエネルギー問題への取り組みについて、具体的な事例を挙げて説明することができる。
- ② 新製品開発について素材・材料の視点から調査・分析することができる。
- ③ 素材・材料の選択の議論の場に自らの役割を持って、主体的に参画することができる。
- ④ 地域の特徴でもある材料分野における産業振興に向け、他者と議論し、合意を形成することができる。
- ⑤ 材料と社会の関りを理解し、課題の抽出、解決策を見出すことができる。

(3) 履修資格

材料エネルギー学部の学生は本プログラムを履修することができない。

(4) 履修手続

本プログラムを履修する者(以下、「履修者」という。)は、次の各号の申請・提出により、履修手続きをしなければならない。

- 一 本プログラムの履修申請
- 二 その他本学が必要と認める書類

(5) 修了要件

次の要件を全て満たすこと。

- 一 所属する学部・学科又は課程の卒業要件を満たすこと。
- 二 下記履修表により履修し、コア科目4単位、選択科目6単位以上、計10単位以上を修得すること。

(6) 履修証明書交付要件

次の要件を全て満たすこと。

- 一 3年次以上の学生であること。
- 二 コア科目を4単位修得済み、または履修中であること。
- 三 選択科目を6単位修得済み、または履修中であること。

(7) 構成する授業科目及び履修方法

次の履修表により履修すること。

履修表(令和6年度以降入学生用)

| 科目区分 | | 授業科目名 | 単位数 | 必修 | 選択 |
|------------|----------------------|---------------------|-----|----|----|
| 全学開放科目 | コア科目 | 材料エネルギー概論Ⅰ | 2 | 4 | / |
| | | 材料エネルギー概論Ⅱ | 2 | | |
| | 選択科目 | 材料系エンジニアのためのエネルギー概論 | 2 | / | 6 |
| | | 地域創生論 | 2 | | |
| | | 材料系エンジニアのための経済事情論 | 2 | | |
| | | カーボンニュートラル社会のための材料学 | 2 | | |
| | | 材料科学から社会を見る | 2 | | |
| 教基全 育礎学 | 科目 育教 目成 群養 | クロス教育基礎論 | 2 | | |
| 合計 | | | | 10 | |